

❧ *Lüm* ❧

TEXTURE ENGINE



INSTRUCTION MANUAL v.1

9 volt DC, Center Negative • 100mA min

*Walrus Audioエフェクターの電源はアイソレーテッドパワーサプライの使用を推奨します。
デイジーチェーン式のパワーサプライは推奨しません。

Modes

MODEスイッチで3種類のプログラムを選択します。

MODE I: GRAIN CLOUD – フィードバック・ディレイラインを読み取る2つのタップから構成されるグラニューラー・テクスチャーです。Xノブはグレインサイズ、つまり「グリッチ音」がどのくらいの頻度で現れるかをコントロールします。モジュレーション系やウェット系エフェクトと組み合わせて使うことで、まったく新しいサウンドを生み出すことができます。

MODE II: GRAIN VERB – リバーブアルゴリズムのタンク(残響メモリ)のディレイメモリから読み取る2つのタップによって構成されたグラニューラー・リバーブです。グレインがリバーブに完全に溶け込み、濃密で広がりのあるテクスチャーを生み出します。まるでグレインがリバーブの中でひと風呂浴びたかのようなサウンドです。Xノブはグレインサイズ、つまり「グリッチ音」がどのくらいの頻度で現れるかをコントロールします。

ヒント: MODE IIでは、LÜMをハイゲイン系ペダルの前に接続すると効果的です。

MODE III: FORWARD/REVERSE VERB – フォワード・リバーブ・アルゴリズムからリバーブ・リバーブ・アルゴリズムへとつながる構成です。フォワード・リバーブとリバーブ・リバーブの間で、遊び心のあるリズムカルな掛け合いが生まれます。STRETCHノブで、この掛け合いの速さを調整できます。Xノブはリバーブ・リバーブのディケイ(残響の長さ)をコントロールします。

Controls

Decay: 各テクスチャ効果における時間関連パラメータの減衰を制御します。

リバーブの残響がどのくらい続くかをコントロールするノブです。値を上げると余韻が長くなり、下げると短くなります。

Mode I: サンプリングされたディレイラインのフィードバック量を制御します。

Mode II: サンプリングされたリバーブタンクの減衰(エフェクトの持続時間)を制御します。

Mode III: フォワードアルゴリズムによるリバーブタンクの減衰を制御します。

Filter: シンセスタイルのローパスフィルターのカットオフ周波数を調整し、エフェクトの音色をコントロールします。





Mix : エフェクト音(ウェット)と原音(ドライ)の混ざり具合を調整します。ノブを反時計回りに回すとドライ成分が多くなり、時計回りに回すとウェット成分(エフェクト音)が多くなります。

X : Mode I と Mode II では、グレイン(音の粒)のサイズを、Mode IIIでは、リバーズリバーブのフィードバック量をコントロールします。

Stretch: グローバルなサンプルレートを0.5倍～2倍の範囲で調整し、エフェクト全体の時間的な伸縮を行います。これにより、グレインサイズ、リバーブの減衰(ディケイ)、フィルターの音色など、時間に関係するすべてのパラメーターに独自の変化が生じます。



BYPASS : このスイッチで、エフェクトのオン／オフを切り替えます。ペダルがアクティブの状態ではバイパス・スイッチを長押しすると、「モーメント・エフェクト」のターゲットを編集できます(詳細は下記参照)。

MOMENT : 長押しすると、5つのノブのうち1つに「オートメーション・グライド効果(自動的に値が滑らかに変化する効果)」を適用します。現在の設定値から、あらかじめ指定されたターゲット値へと滑らかに移行します。

どのノブをコントロールするかを割り当てるには、ペダルがアクティブの状態では Bypass スイッチを長押しします(Bypass LEDが点滅します)。その状態で任意のノブを回すと、そのノブがターゲットとして設定されます。

※モーメントの設定は、各プリセットごとに保存されます。

Bypassスイッチを押したまま Modeトグルスイッチ を操作すると、オートメーション・グライドの時間を調整できます。設定可能な時間は 10ms、1000ms、5000ms の3段階です。

Presets

Lümには3つのオンボード・プリセット（赤、緑、青）が搭載されています。同じアルゴリズムが次のプリセットでも使われている場合、エフェクト音は保存された設定へスムーズにフェードしていきます。

両方のフットスイッチを同時に押すことで、プリセットを順に切り替えることができます。押すたびに次のプリセットが読み込まれます（赤 → 緑 → 青）。

プリセットの保存方法：

1. 新しいサウンドとして保存したいプリセットカラーを選びます。
2. ノブやスイッチを使って、好みのエフェクトサウンドを作ります。プリセットLEDが紫に変わり、設定が変更されたことを示します。現在の保存済み設定と同じ値に戻すと、LEDは元のプリセットカラーに戻ります。
3. 保存するには、BypassとMomentの両方のフットスイッチを長押しします。プリセットLEDが点滅したら保存完了でLEDは元のプリセットカラーに戻ります。

Factory Reset : ペダルに電源を接続する際に両方のフットスイッチを押し続けます。プリセットLEDが点滅し始めたら、両方のスイッチを離します。これでペダルは「Trailsモード」になり、赤・緑・青の3つのプリセットがデフォルト設定に戻ります。



RED PRESET

・ Mode I

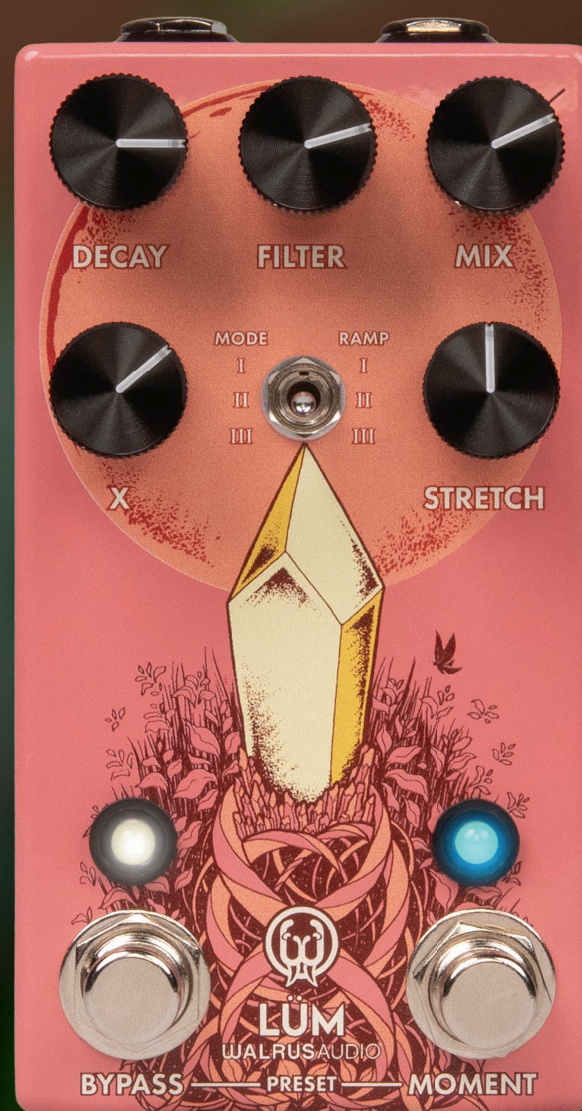
「Moment」はStretchノブに割り当てられています。



GREEN PRESET

・ Mode II

「Moment」はStretchノブに割り当てられています。



BLUE PRESET

・ Mode III

「Moment」はStretchノブに割り当てられています。



Trails Mode

Lüm is in Trails Mode or No Trails Mode. In Trails Mode, if the effect is off, the decay will naturally decay. In No Trails Mode, if the effect is off, the decay will stop immediately. To switch modes, press the BYPASS footswitch for about 1 second while the power is connected. To switch to the other mode, turn the power off and repeat the same operation.

Specs

Original artwork illustrated by Emily Ursä.

Buffered Bypass

Size Including Knobs: 4.77" x 2.6" x 1.39"

Input: 1 x 1/4" TS

Output: 1 x 1/4" TS

Input Impedance: 1 M Ohms

Output Impedance: 100 Ohms

Power Requirement: 9 VDC center-negative, 100 mA minimum.

The use of an isolated power supply is recommended for powering all Walrus Audio pedals. Daisy chain power supplies are not recommended.

Power supply not included.

